

島根県連 訪問 議事録

開催場所	ジョイプラザ	日時：平成27年11月21日（土） 15：30 ～ 16：50	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 田沢

次第

- ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

■伴会長挨拶

本日は会員大会前の貴重なお時間を頂きありがとうございます。昨年仲田会長が全国を周りました。その思いを繋いでいきたいという所で県連に訪問させてもらっています。関東、沖縄が残っていますが年内には終える予定です。会長研修会でもお話しさせてもらいましたが各単会さんがどんな思いなのかを聞きたい。YEG活動がしやすくなるようにしたい。各単会さんの事業から聞いていきたい。特徴など。先ほど4団体さんと会議をされていましたがJAさんや漁協さんなど、行政も含めどんな団体となど織り交ぜながら聞かせてください。

安来：まつりの事業もありますが、市内で4団体で事業をしました。キッズニア。子供向け。市内の若手が集まったの事業。

松江：水防祭という祭りをJCと一緒にやっている。市役所前だったのが公園の前でやるようになった。各単会にも出店の依頼をしている。松江ランドという祭りを国交省と商店会と一緒に松江全体を使って3日間イベント、まつりをしている。水稲路という松江城を使った事業をしている。遊覧を普段昼だが夜やっている。青年連絡協議会が年3回やっている。JCと商工会。実働は今年から。広域でも中央会などと一緒に団体がある。

平田：まつりがメイン。平田まつり。JCや農協と一緒にやっている。水防祭にも参画している。鳥取でも話したが人生ゲーム。商店街と一緒にやってやった。会員メンバーの商店もある。婚活事業もやっている。商工会議所の職員と交流したことがなかったので交流をした。委員会をつくって。いい機会になった。

出雲：商売と交流という事業。会員にメリットがある事業をやろうと。研修から例会まで会社に何をもって帰れるかと。松江さんの水防祭にも出店しています。行政とタイアップしてまつりも運営している。JCさんと一緒にキャンドルナイトを事業としてやった。準備機関から一緒に出来たのが有意義だった。

大田：地域に必要とされる青年部と。市民向けに有名人を呼んだ事業をしている。35年続くまつりの企画をJCとやっている。JCとは急接近で例会の行き来もしている。子供向けの事業もやっている。クリスマスにサンタの格好でプレゼントも送っている。

江津：まつり。夏にポートルースとしてメイン事業。秋はあきまつりへの出店。2月にいい恋しようよという婚活。50%成功している。知名度も上がってきた。これからどんどん増やしていきたい。今年はバレンタインの開催なので結果を期待している。過去60組成立した回もある。総会に市長も呼んで

行政の話をしてもらった。青年部からの意見も伝えた。桜井町という隣町の青年部と交流を持った。1月には女性会と交流をする。

浜田：11月フェスを24回目。3万人。大盛況だった。グルメフェスも開催。松江さんにも協力してもらった。JC、市、県立大学、高校生にボランティア250名集まってくれた。いわみ真ん中かぐらいちという祭りに出店している。JRが協力している駅北フェスにも出店している。2月いわみかぐら記念講演を企画している。1000人来場目標。婚活もいい人ネット特別委員会を作った。小規模のパーティーを2回やった。次回は50対50。水族館を貸切る予定。

益田：地域の産業を発信する益田産業祭を運営している。地元の小学生に職業体験の事業をやった。萩石見空港がある。空港を利用促進するための事業を行っている。1月にスポーツチームを呼んで子供向けの事業をしたい。県立大学で空港の利用促進に関する講演会を予定している。

伴：婚活事業は全国でも多い。独自で立ち上げた所もあるが、行政からの、親会からの依頼で始めた所は？

なし

伴：独自だと予算が難しかったりする。行政から予算は？

3

伴：全国でもそうですね。自主的に始めるよりも行政からの方が多い。婚活とは別に街コンも増えている。商店街と連動しながら。街のニーズに合わせているのかな。太田さんの銀山の恋の物語っていいですね。

大田：全国の会頭会で銀山の恋物語を説明して非常に好評だったと聞いています。

伴：ネーミングも大事ですよ。全国のメンバーに知ってもらいたい。東北でも町おこしで町の飲食店と一緒にやるという事業を聞いた。街を全部貸切る感じ。弘前で。冬の弘前でしたが人がごった返していました。

JCさんとの付き合いが多いみたいですね。今4団体と毎年4回交流会をしています。次回は12月にJCさんの仕切り。私も各団体の大会に参加しています。JCの世界会議にも行ってきました。翌週は商工会の神戸での全国大会。登壇させてもらい大会を見てきました。今週は茨城の水戸で法人会青年部の全国大会に行ってきた。そういう所に行くことによって印象付けたい。同じ世代で同じ地域で商売をしている。団体は違えど。意識付けをしていきたい。こんな活動があるという話をきかせてもらえれば。代表理事や県連会長を通じて発信してほしい。行政との関わり合いが。仲の悪い所は？

浜田：フェスの主幹をYEGが持っていますが、グルメフェスを市がやるという事だったが、県外から出店が0だった。私から声かけをして出店を呼んだ。行政の動きが鈍い。

伴：繋がりがあって行政はもっていない。本来私たちの強み。県外で必要であれば代表理事を通して呼んでもらいたい。宇都宮のメンバーでも餃子屋います。大阪でたこ焼き屋とか。C1の話があったが。青森行ってきました。十和田でB1グランプリがあった。YEGがメインで動いていた。参加者数とボランティアの数がすごいなど。ボランティア5000人でした。大学、高校からのお手伝い。中学生もいたのかな。教育委員会を通して。全国から来られている。ボランティアで来ていただいた方を繋ぐ事業もした

いという事でした。

親会と仲が悪い所は有りませんか？ブロック大会でも聞きましたが。親会と問題を抱えているのであれば言ってほしい。日商から援助できればと思っています。定規委員会にも参加して来ました。全国の会頭たちと話をさせてもらっている。親会の中でYEGというブランドを高めたい。こういうことをやっているんだという認識を持ってもらいたい。前橋でも常務理事が分科会から視察された。会長同士でこんな話をしているんだと。面白いねと話している。三村会頭からも話をもらっている。来年から専務理事が新しくなる。親会の専務理事が変わるのは大事。単会でもそうだと思うが。中村専務は8年間勤められていた。その方が変わるのは大事。真摯に活動をしているのか大事な事。岡山にも多くのメンバーが参加して貰えたら。

会長研修会もイントラネットを活用して事務局も140名以上来てくれた。例年は100行かない。事務局も会員の一人だと。一步突っ込んで活動してもらえると私たちの活動もまた変わる。親会の専務理事宛に案内を出したいと思っている。全国大会に。そういう機会を作りたい。同じ中国ブロックで開催されますので。

事業に関して何か質問は有りませんか？例会の出席率も聞きました。新しい試みをしている所はありますか？

島根：40後半から今は60人弱。8年前。

伴：商工会さんが今は5万人。JCが3万4千。YEGが32000。色んなメンバーがいる。千葉の木更津が35歳で卒業。茨城のひたちなかは80%が起業された方。そういう所も地域によって反映されているのかなと。日本に対して質問、文句があれば言ってください。

ブロック大会島根は終わりましたね。次を目指さなければいけない。会長研修会も決まったので私も見ていきたい。単会が主幹ではあるが県連の力が不可欠。皆様のお力添えが必要。出雲さんが先頭に立っていくと思うが。開催当日まで誰が持ってきたんだよとなるが、終わってからやらなければよかったとはひとつもありません。間違いなくいえることです。どうかご協力を頂いて島根を出してほしい。

江津：次のブロックは江津です。

伴：流れや積み重ねも大事。今日県連大会1回目という事で。栃木も今年が1回目。県連という動きをしていない中で作っていった。県連が動き会員大会も出来た。全国で県連大会が増えている。もっと活発化していきたい。単会から一步出たところで一番近いのは県連。もっと活動が活発になれば良くなると思います。何よりも単会の会長がそう思わないと続かない。大会関係で質問はありますか？

出雲：会長研修会を開催させていただきます。29年度。我々だけで引っ張ってきた大会ではない。10年前に29年の会長研修会でどうですかと県連で頂いた。前回手をあげている。先輩の気持ちを継ごうと。ブロックの中で出雲が推薦をもらえるかどうかで山口の単会さんも手をあげた。プレゼンをしましょうと。その中に来てもらった方もいる。全単会の方が来てくれた。県連全員で入るのはやめてくれとは言われたがその思いがあるので。そのご縁は忘れません。山口の単会さんとの話が出来た。29年は精一杯応援するよと。それ以降3年続けて交流会をしている。県連で受けていくという気持ち。色んなお願いをこれからしていくと思います。県連としてやっていきたいなど。45で卒業。また振り返って話が出来るといいような設営にしたい。全国で色んな縁を持っていきたい。日本中回って交流をしていきたい。あと2年です。引き続き宜しくお願いします。

伴：色々な思いが必ずある。前橋でもあった。関東でプレゼンをした。くじ引きで決めた。前橋、宇都宮、水戸で北関東の共同事業をしていた。宇都宮も全国がありどちらにも肩入れは出来なかった。水戸が取れなくなってから逆に出向者、事業に必ず人を出してきました。それが水戸のプライドだと思いました。色々な物語が出てくる。それをみんなで共有したい。大会には色々な悩みが出てきます。横の繋がり、連携が大事。ブロック大会もそう。岡山の全国大会が今年ある。島根の次は？

出雲：まだ決まっていない。

伴：どういう周り順になるかは話がある時がある。出雲さんは会場ありますしね。大社もあるし。空港も多い。石見空港、出雲空港。アクセスは悪くないはず。石見銀山もある。せっかくの機会なのでアピールしてほしい。島根は近く感じる。栃木と色々な数字で争っていますしね。思いを全国の会員とつなげていきたい。事業も発信していきたい。その窓口は県連会長、代表理事。親会の広報誌石垣にももっと皆さんの事業を出していきたい。載せたいときは伝えてください。Y E G大賞として事業を集めています。全国のメンバーが見えるようにしたい。良いものはパクって欲しい。取り入れてほしい。ジュニエコもそう。会津若松が始めた事業が全国に広がっている。キツザニアも増えている。全国の事業で。色々なやり方がある。そういうのもの見て頂き参考にして欲しい。それから発信をして欲しい。

松江：仲田直前会長が全国周られました。日本Y E Gのトップは各単会の会長だと。その下に日本がいるんだと聞きました。伴会長からも同じような感じを受けます。会長研修会で次年度会長からも話がありました。違和感を少し感じた。次年度の発言に対して困惑している所がある。

伴：組織論の話になる。私のスタンスとしてはこうだという事でやっている。決まり事があるわけではない。日本Y E G自体が日本商工会議所連合会という名称。活動の拠点は単会だと私は思っています。次年度の中ではひとつのかたまりとしたいと。意識体になりたいと。やり方、いいようはあると思う。春の会長会議の時に税制低減を頂いた。全国の会長の声をもらって作りたいと。もう一つあるのは意識体をひとつにする事。やり方、言い方の問題がある。彼に注意をするつもりはない。選ばれて彼は会長になる。彼に文句を言えるのは副会長でもなく単会会長。そこから代表理事を通して伝えてもらうのが一番いいのかな。聞く耳を持たない人間ではない。それはおかしいと言ってほしい。良いか悪いかと言われると難しい。J Cでもプロ長をしましたが、プロ長が1票持っていたがはく奪された1年目だった。地方分権と言いつつ中央集権的になった時だった。そういうやり方もあるのかもしれない。私はそういう経験から今のやり方になっている。次年度の事もどんどん言ってください。来年は3人くらい理事いますよね。

出雲：28年度の代表理事になります。代表理事での役員会でも岡村さんは意見を言ってくれと毎回言われている。いい悪いの前に考えるようにと。会長所信に関しても俺の見てくれよと言われたのを改めて考え得る機会になったのでは。今までなら問題にもならずすんでいたこと。見たら僕らと何ら変わらない内容。真意の一端は私たちが考えていかなければいけないよという事かなと。28年度の理事とやっていきたいと言われたのは総意としてついていくと言われた時に初めて会長になれると言われた。誤解を受けることはあると思うが色々な覚悟を持って日本の会長を受けていると思います。何でそんなことを言われたいといけないのかと言われるが考えなければいけない。

伴：話の通りだと思います。私は声を出して所信を呼んでくださいとは言わないが。今日も資料としては配っている。単会の会長と何ら変わらない。何かあれば言って頂ければ。そこから議論になればと思います。

す。次年度も頑張っていますので前向きな意見を頂いてより良いものを作っていきたい。

県連会長：親会の定規委員会に参加していますか？日商から依頼がある。青年部かいとして1票欲しい。議決権がある所は？

なし

県連会長：全国にはある。伝えてほしい。

伴：大分の全国の時に日商から定規委員会のメンバーにして下さいと通達がされている。今年再度出してもらおうかなと。三村会頭はYEGがない所なんてあるの？と言われている。本日はありがとうございました。